



報道機関 各位

平成29年11月 1日
函館開発建設部 広報官
電話0138-42-7702

工事の品質確保・向上に貢献した下請企業及び技術者を表彰します ～平成29年度函館開発建設部優良工事下請企業表彰について～

函館開発建設部では、平成29年度函館開発建設部優良工事下請企業表彰式を下記のとおり執り行いますので、お知らせいたします。

函館開発建設部では、平成29年度に北海道開発局の優良工事表彰を受賞した工事を対象として、当該工事の品質確保や向上に特に貢献した下請負者5社及び下請負者の専任技術者5名を表彰することとしました。

北海道開発局では、近年工事の専門分業化が進み、工事の品質確保にあたっては、下請企業の果たす役割が拡大していることから、公共工事の品質確保及び下請企業の技術の向上を目的として、優良な工事において品質の確保・向上に貢献した下請負者及び下請負者の技術者を表彰することとしております。

記

- 1 日 時 平成29年11月1日（水）13時30分～
- 2 場 所 函館開発建設部 4階災害対策室（函館市大川町1-27）
- 3 受 賞 者 別紙のとおり

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 函館開発建設部

契約課 課 長 長瀬 隆之 (0138)42-7525 (内線241)

契約課 課長補佐 磯江 康貴 (0138)42-7525 (内線242)

函館開発建設部ホームページ <http://www.hkd.mlit.go.jp/hk/>



優良工事下請企業・技術者表彰者一覧

工 事 名		下請企業名・技術者氏名	選考のポイント
道路	函館新外環状道路 函館市 滝沢改良外一連工事 元請負者 株式会社 松本組	株式会社 秀興業 (主任技術者) 和泉 弘樹	<p>施工箇所が点在する中、各施工箇所ごとに職長を適宜配置し、主任技術者がその管理を適切に行うことにより基本に忠実な施工を実践し出来映えも良好であった。</p> <p>また、バックモニター付バックホーを使用し重機死角をなくす工夫を行ったほか、災害対応にも積極的に協力するなど、優良な工事の施工に大いに貢献し、他の模範となると認められる。</p>
道路	函館江差自動車道 木古内町 新幸連川橋下部外一連工事 元請負者 戸沼岩崎建設 株式会社	株式会社 小松工業 (主任技術者) 吉田 航平	<p>元請企業と下請企業連携での工程計画及び施工計画の策定に基づいた施工により、確実に安全な工程・施工・安全・品質管理が認められる。</p> <p>特に既製杭工の施工においては不可視部分になることに対する通常の管理に電圧チャートを加えた管理はより確実な品質管理が実践されていた。</p> <p>出来映えも良好であり、優良な工事の施工に大いに貢献し、他の模範となると認められる。</p>

工 事 名		下請企業名・技術者氏名	選考のポイント
農業	<p>今金北地区 田代中央工区区画整理工事</p> <p>元請負者 齊藤建設 株式会社</p>	<p>株式会社 幸栄工業</p> <p>(主任技術者) 須田 義浩</p>	<p>泥炭土における基盤及び表土の泥濘化は、ほ場整備の品質に大きな影響を与えるため、本工事においては、溝切り作業を適切に行うことにより泥濘化を防止するとともに、泥炭土施工に精通した施工経験者を従事させ、精度の高い均平な圃場を仕上げ、出来映えも良好であった。</p> <p>また、下請独自の安全大会を月例で開催するなど、安全意識の向上を図るとともに、環境対策においても自社所有の低騒音機械を配置するなど、当事業の目的への十分な理解が伺え、優良な工事の施工に大いに貢献し、他の模範となると認められる。</p>
道路	<p>一般国道227号 厚沢部町 三角沢橋補修外一連工事</p> <p>元請負者 株式会社 前田組</p>	<p>みぞぐち事業 株式会社</p> <p>(主任技術者) 蔵井 憲司</p>	<p>当該工事では、補修が必要な脆弱部の調査を元請けとともにを行い、調査結果による補修箇所の見直しや、点在する施工箇所ごとに作業手順を確認するなど、工事の目的を十分理解したうえで工事内容の変更においても忠実な施工を行った。また、施工箇所が船揚場に隣接した箇所では施工期間の短縮を図るような材料の選定を行うとともに、住宅が近接している箇所では騒音対策等に十分配慮して施工し苦情もなく工事を完了するなど、優良な工事の施工に大いに貢献し、他の模範となると認められる。</p>
道路	<p>一般国道229号 せたな町 美谷改良工事</p> <p>元請負者 近藤建設 株式会社</p>	<p>日特建設 株式会社</p> <p>(主任技術者) 本間 睦美</p>	<p>日本海沿岸で、強風等の厳しい環境下及びトンネル工事との重複箇所での施工であり、工事完成期日や作業スペース等の制約がある中、法枠工とアンカー工の施工を併用して実施し、工期短縮に貢献した。また、支店/パトロールを独自に実施する等、安全意識も高く、優良な工事の施工に大いに貢献し、他の模範となると認められる。</p>

参 考

平成29年度函館開発建設部優良工事下請企業表彰について

1 はじめに

優良工事下請企業表彰は、公共工事の品質確保及び下請企業の技術の向上を目的として、北海道開発局の優良工事表彰を受賞した工事から、次の各号に該当する工事を施工した下請負者及び下請負者の専任技術者を表彰するものです。

- (1) 下請負工事金額が3,500万円以上の専門工事業を行う1次下請負者であること
(ただし、1次下請負者がマネジメント主体の場合は、2次下請負者を対象とする)
- (2) 品質確保、向上等に貢献したと認められること

2 平成29年度の表彰について

本年度は、平成28年度に完成した函館開発建設部発注工事において、北海道開発局長表彰を受賞した工事（3件）及び部長表彰を受賞した工事（7件）の合計10件の工事を対象に、上記の条件に該当する下請負者について、

- (ア) 安全管理、工程管理並びに出来形及び品質、出来ばえ等の施工管理が良好であること
- (イ) 創意工夫、コスト縮減、リサイクル等に積極的であること
- (ウ) 優良な工事の施工に大いに貢献し、他の模範となること

の観点で選考し、うち5件の工事で優良な工事の品質確保・向上に貢献したとして、下請負者5社及び下請負者の専任技術者5名を表彰することとしました。